

みどり子育て支援交流会「いっぽ・にほ・さんぽ」

日時：2020年1月31日（金）10:00～12:30

会場：緑区社会福祉協議会 多目的研修室1・2

内容：テーマ『遊びを通した世代間交流』

参加人数：講演会 50名／ランチ交流会 27名

- ◇講演会「わらべうたを通して学ぶ子育ての知恵」 講師：萱沼マサ子氏（元横浜市保育園園長）
- ◇地域の支援団体（霧が丘子育てサロン・新治里山おはなし会・ちゃちゃちゃ広場）による「世代間交流を促す遊び」の実演
- ◇ランチ交流会

講演と実演を通し、子育ての環境が変わっても、子どもが望む遊びや大切な関わり方は変わらないことや、みんながよく知っている童謡や、簡単にまねができるわらべうた遊びは、世代が違って一緒に楽しめ、お互いの距離を縮めることができることを知りました。

参加者の方からは「子どもの発達にからめた話で興味深かった。幼少期の親子関係の重要性を痛感した」「緑区の活動が分かってよかった。今後もいろいろな団体の活動をこのような機会を発表してほしい」「いろいろな所属の方と話すことで、様々な考え方に触れることができた」などの声がありました。

核家族化が進む今、“地域の世代間交流（地域とのつながり）”は、子育てのしやすさにつながるキーワード。事務局は今後もこのテーマに取り組んでいきます。

